



※学校だよりのタイトル『羽ばたく』は、甲府市出身の宮沢和史さんに作詞作曲していただいた、舞鶴小学校の校歌の歌詞の一節です。「ふるさとを愛し、羽ばたく子に」になって欲しいとの願いをこめてタイトルとしました。

## 「ふるさとを愛し、羽ばたく子に」

3月にはいり、三寒四温の中、校庭の桜のつぼみも膨らみ、心なしか色づき始めてきました。今年度もいよいよ残り1週間となり、「6年生を送る会」も終わり、23日には6年生が羽ばたく卒業式が挙行されます。そして在校生も25日には修了式と続きます。子ども達には、卒業と進級に向けて1年間の締めくくりとなるよう、最後まで学校生活にしっかりと取り組んで欲しいと思います。進級・進学の日を迎えるまで、ご支援とご協力をお願いいたします。

### 初めてで最後の授業参観と学年PTA総会

これまで行っていた授業参観については、教室で行うと三密となってしまうため、校庭や体育館で行いました。授業参観の後は学年部会が開催され、今年1年間の学年運営について話し合われました。コロナ禍の中、十分な活動ができず申し訳なく思うとともに、このような中においてもご活躍いただいた各学年PTAの皆様には感謝申し上げます。

1年生は、1年間にできるようになったことを発表して「世界中の子どもたち」を歌いました。4月、5月と臨時休業だったのにもかかわらず、1年生はここまでよく成長しました。入学式の写真を見ると、今は、いつ2年生になっても良いと思えるほど逞しい姿となりました。

2年生は、子ども達にアンケートを取った結果、苦手な食べ物は「野菜」だったことが分かりました。そこで食育の授業として「食べ物のパワーを知ろう」というねらいのもと、小林栄養教諭をゲストに招き、食べ物が体の中でどのような働きをするのか、ペーパサートを使って楽しく学びました。

3年生は、校庭で「なわとび運動」を行いました。冷たい風が吹く中でしたが、子ども達は来年度4年生になった時に行う曲に合わせて跳べるよう練習しました。最後に低学年バージョンの「勇気100%」の曲で締めて終わりました。保護者から大きな拍手が湧きました。

1/2成人式という形で4年生の授業参観は行われ、子ども達は将来の夢を発表した後、保護者へ花をプレゼントしたり保護者から手紙をプレゼントされたりしました。子ども達が将来の夢に向かってあゆむことができるよう、しっかりと支援して行きたいと思います。

5年生は、自分用のスマホを持ったり、保護者のスマホを借りたりしている子がいるため、課金や架空請求などの事例をあげて「パソコンやスマホを使うとき」というテーマで端末の正しい使い方について学習しました。

6年生は、卒業を前にして保護者に感謝の気持ちをビデオや合奏で表現しました。卒業式まであと僅か、残された日々を舞鶴小の子どもとして、気持ちを途切れさすことなく学校生活を過ごし、当日は素敵な一日を迎えて欲しいと思います。

けやき1・2とおおぞら学級の子も達は、合同で1年間のまとめ発表を行いました。動画を見た後、キャスターになって、この一年間の振り返りを発表



しました。これからも一步一步、しっかりと力を付けながら進んでいって欲しいと思います。

## 6年生ありがとう「6年生を送る会」

例年、卒業式に参加できない在校生が6年生に感謝の気持ちを届けるために「6年生を送る会」を行います。今年度は、体育館に集まることができないので、校内テレビ放送で行いました。最初に6年生が将来の夢を話しましたが、どの子もしっかりとした将来像を持っていることに感心しました。次に、学年の発表の最後に5年生から6年生へ各たてわり班で作成した6年生への感謝の色紙を贈りました。放送室を出るときに、誰から言われるわけではなく自分の考えで、代表の6年生から新児童会の皆さんに向けて「ありがとうございました。」の感謝の言葉がありました。まさに「思い遣る心」に満ちた素晴らしい一言でした。最後に6年生からの発表がありました。リズムに合わせてコミカルに踊りながら在校生に感謝の気持ちを伝えました。教室で見ていた子ども達からは拍手がありました。6年生には、今日の会を、ふるさと舞鶴の思い出の一つとして大切に残して欲しいと思います。



## P T A活動をありがとうございました

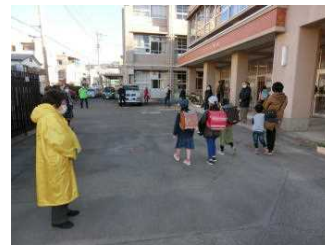
例年ですと、4月のP T A総会から始まるP T A活動でしたか、今年度はコロナ禍の中でしたので、必然的に紙上決議や取り組み自体を中止にしなければならない苦渋の決断が多くありました。この日は、今年度最初で最後の「学校委員会」でしたが、各部の報告や来年度への引継ぎを無事終えることができました。来年度も新役員さんを中心に、可能な限りの取り組みを考えていただきたいと思います。現役員の皆様をはじめ保護者の皆様、大変な1年間でしたがP T A活動へのご協力をありがとうございました。



## 地域の皆様からのご支援をありがとうございました

2月16～18日に西中学区の西中・池田小・舞鶴小の三校で、「地域連携あいさつ運動」に取り組みました。3日間でのべ24名の地域の方や保護者のご参加がありました。子ども達が地域で「元気よくあいさつ」ができるよう、これからもご協力をお願いいたします。また、3月7日には、相生地区育成協を中心に各種団体の協力の下「ふれあいウォーク2021」が実施されました。前日までの暖かさに比べ、寒く感じられましたが、ウォーキングには良い天気でした。ジュエリーミュージアムなどを見学しながら市内を歩きました。地域の中で活動する機会が減っている子ども達に、貴重な体験をする場を設けていただき、感謝いたします。

各地区自治会をはじめ、下校時の見守り隊など多くの地域の皆様にご支援を頂きましたこと、改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。



## 「生まれた生命」を大切に生きる

東日本大震災から10年がすぎました。10年の歳月が過ぎましたが、復興には課題がまだまだ多いそうです。この日は、樋口甲府市長の放送に合わせて、全校で1分間の黙祷を行いました。あの年に誕生した子どもは、小学3・4年生になります。黙祷を捧げる子ども達を見ながら、「生まれた生命」の大切さ、防災・減災を忘れてはいけないと思いました。

